

A-1 新技術概要説明資料(1/5)

		登録NO	1152
名称	デュアルアスファルトペーブメント工法(MAP工法)	収受受付年月日	平成13年9月3日
		変更受付年月日	
副題		開発年	平成10年4月1日
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 工法 <input type="checkbox"/> 2. 機械 <input type="checkbox"/> 3. 材料 <input type="checkbox"/> 4. 製品 <input type="checkbox"/> 5. その他		
分類	1-3-1.道路/舗装工		
キーワード	<input type="checkbox"/> 1. 安全・安心 <input checked="" type="checkbox"/> 4. コスト縮減・生産性の向上 <input type="checkbox"/> 7. 伝統・歴史・文化 <input type="checkbox"/> 2. 環境 <input type="checkbox"/> 5. 公共工事の品質確保・向上 <input type="checkbox"/> 8. リサイクル <input type="checkbox"/> 3. 情報化 <input type="checkbox"/> 6. 景観		
国交省システムへの登録状況	申請地方整備局名	登録年月日	登録番号
	九州地方整備局	平成10年10月20日	QS-980139
開発目標(選択)	<input type="checkbox"/> 1. 省人化 <input type="checkbox"/> 6. 安全性向上 <input type="checkbox"/> 11. 品質の向上 <input type="checkbox"/> 2. 省力化 <input type="checkbox"/> 7. 作業環境の向上 <input type="checkbox"/> 12. リサイクル性向上 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 経済性向上 <input type="checkbox"/> 8. 周辺環境への影響抑制 <input type="checkbox"/> 13. その他 <input type="checkbox"/> 4. 施工精度向上 <input type="checkbox"/> 9. 地球環境への影響抑制 <input type="checkbox"/> 5. 耐久性向上 <input checked="" type="checkbox"/> 10. 省資源・省エネルギー		
	従来技術名: アスファルト混合物敷均工法 1. 経済性 1. 向上(12%) 2. 工程 3. 品質・出来形 <input type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下 4. 安全性 <input type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下 5. 施工性 <input type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下 6. 環境 <input type="checkbox"/> 1. 向上 <input type="checkbox"/> 2. 同程度 <input type="checkbox"/> 3. 低下 7. その他		
開発体制	<input type="checkbox"/> 1. 単独 <input type="checkbox"/> 2(1). 共同研究(民・民) <input type="checkbox"/> 2(2). 共同研究(民・官) <input type="checkbox"/> 2(3). 共同研究(民・学)		
開発会社	前田道路(株)・大林道路(株)・世紀東急工業(株)・大成ロテック・株・東亜道路		
問合せ先	技術	会社名 : 前田道路(株) 担当部署: 静岡営業所 担当者名: 松井弘三	住所: 静岡県静岡市東新田4-5-15 TEL: 054-258-6005 FAX: 054-258-6099
	営業	会社名 : 前田道路(株) 担当部署: 静岡営業所 担当者名: 松井弘三	住所: 静岡県静岡市東新田4-5-15 TEL: 054-258-6005 FAX: 054-258-6099
(概要)	本工法は、従来一層で敷きならされている表層工を、下層と上層の分けて同時に敷きならず工法です。		

A-2 新技術概要説明資料(2 / 5)

新技術名称	デュアルアスファルトペーブメント工法(MAP工法)	登録NO.	1152
-------	---------------------------	-------	------

(特徴)

本工法は各々2組のホッパとスクリードを有したアスファルトペーバで2種類のアスファルト混合物を上
下2層に同時に施工するものである。

低騒音舗装において、表層工の上層排水性混合物、下層に通常混合物を同時施工することで、工程
の短縮、材料費の削減をすることが出来る。

(施工方法)

MAPによるアスファルト混合物敷均しの機構を示す。

- 1) アスファルト混合物はダンプトラックからチャージングホッパに降ろされる。
- 2) チャージャにより下層に敷き均す混合物は下層ホッパに、上層に敷き均す混合物は上層ホッパに移
送される。
- 3) 下層ホッパの混合物はバーフィーダにより、下層スクリード前に移送し、敷きならされる。
- 4) 上層ホッパの混合物はバーフィーダにより、上層スクリード前に移送し、敷きならされる。

(施工単価等)

低層音舗装の表層工を、上層に排水性舗装(13)厚さ2cm、下層に密粒度アスコン(20)改質 厚さ3
cmを施工した場合の直接工事費は¥1971円/m²である。

(適用条件)

- 低騒音舗装(2cm + 3cm)、上層に排水性(13)t = 2cm、下層に密粒改質 t = 3cm
- 低騒音舗装(3cm + 2cm)、上層に排水性(13)t = 3cm、下層に密粒改質 t = 2cm
- 2層式カラー舗装(2cm + 3cm)、上層にカラー舗装材t = 2cm、下層に通常合材t = 3cm

A-3 新技術概要説明資料(3 / 5)

新技術名称	デュアルアスファルトペーパメント工法(MAP工法)	登録NO.	1152
-------	---------------------------	-------	------

(施工上・使用上の留意点)

マンホール付近の施工

(残された課題と今後の開発計画)

機械が大型であるために工事規模が限定される、今後小型機械の開発を計画する。

(実験等実施状況)

1. 現場透水性試験 2. 路面の平坦性試験 3. 切取供試体密度測定試験 4. 騒音レベル測定

(添付資料)

実験資料等

別添「試験結果」のとおり

施工資料等(施工規模、自然条件等)

別添「施工結果」のとおり

積算資料等

別添「標準積算資料」のとおり

その他

特許		
実用新案		
評価・証明	建設技術評価制度 番号: 証明年月日: 制度等の名称:	民間開発建設技術の審査証明 番号: 証明年月日: 証明機関:
その他の制度等による証明	制度等の名称: 番号: 証明年月日: 証明機関: 証明範囲:	制度等の名称: 番号: 証明年月日: 証明機関: 証明範囲:

